







蝶に会える日一村田泰隆コレクション展一vol. 2 東南アジアが育んだ多様性

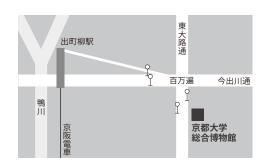
村田泰隆氏によって蒐集された蝶類を中心とした昆虫の標本コレクションが、2019年に京都大学総合博物館に寄贈されました。長年にわたり国内や世界各地から蒐集された1万7千点を超えるコレクションの中には、現存する標本が非常に少ない種や地域集団のものも多く含まれており、学術的に大きな価値を持っています。当館では、蝶の美しさや学術的な魅力をより多くの人々に知ってもらうため、2022年度から「蝶に会える日―村田泰隆コレクション展―」というシリーズ企画を開始しました。今回、シリーズ第2回目として、東南アジアとその周辺地域の蝶の多様性に光を当てた展示を行います。カラスアゲハ亜属(Achillides)やカザリシロチョウ属(Delias)の系統地理的な多様性、警告色や擬態の不思議、いくつかの希少種について紹介します。小規模な展示となりますが、蝶の美しさやその背後に隠された進化生物学的な意味、さらに種の保全の重要性について考える機会としてご覧いただければ幸いです。

## アクセス

京阪電車「出町柳駅」より 徒歩約 15 分。

市バス停留所「百万遍」より 徒歩約2分。

※ 駐車場がありませんので、 公共交通機関をご利用ください。



## お問い合わせ

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学総合博物館 TEL: 075-753-3272 FAX: 075-753-3277

info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp www.museum.kyoto-u.ac.jp

